

© 萩尾望都／小学館 © 萩尾望都／秋田書店



はぎ お も と 萩尾望都が 描きだした 星々が煌く— 夢の展示空間にようこそ

萩尾望都 SF 原画展
宇宙にあそび、異世界にはばたく
2017.11.11[土]—12.23[土・祝]

© 萩尾望都／小学館



S Fとは？
サイエンス・フィクション、科学・技術の思想や発想を基礎とした物語のこと。
萩尾望都は少女漫画の世界で、初めて本格的なSF長編を描き、常に先進的な作品を発表してきました

© 萩尾望都



た。そんな萩尾望都の SF 作品原画が一堂に会します。
メインイメージ(右)になっているのは、代表作「スター・レッド」の星。1978から79年に発表された作品です。あらすじをご紹介します。

24世紀の地球で父と暮らす星は、火星人の生き残り。白い髪と赤い目を隠して生きていた。地球政府が流刑地・火星に送り込んだ犯罪者の子孫は世代を重ねるごとに遺伝子変化をおこし、超能力をもつようになっていった。そんな火星人を恐れ、支配しようとする地球人。そして、星はいつか帰ることを夢見た母星・火星へと謎の異星人エルグと共に向かうが…。

火星は地球の外側を公転する、

生命存在の可能性が指摘されてきた惑星です。2017年現在、人類は火星に到達していませんし、火星で人類が生存するには未だ問題が山積しているといえます。一方で火星移住希望者を募るプロジェクトが動き出しているのも事実で、火星で人類が世代を重ねるのは近い将来、夢物語ではなくなるのかも…？と思ってしまうます。

地球外生命体について研究者たちは、この広い宇宙の地球という星にだけ生命が誕生したと考えることは不自然だ、との考えを示しています。JAXAのホームページには「宇宙生命」というページもあるんですよ！

火星への移住や地球外生命体。40年近く前、科学がこのような宇宙の姿を裏打ちする前に、この物語は少年少女の心に宇宙への憧れを抱かせました。そして今もお色褪せることなく(大人となったかつての少年少女を含め)読む者を物語の世界へと誘います。今年



© 萩尾望都／小学館



© 萩尾望都

の秋は、佐野美術館と秋の夜空で宇宙に思いを馳せてみませんか？
本展では、この他にも「11 人いる！」「あぶない丘の家」「バルバ

ラ異界」など時空と常識を超えたキラ星のような SF 名作品が大集合しますので、お見逃しなく！
(学芸グループ 志田理子)

ミュージアムショップ

「萩尾望都SF原画展」会場オリジナルのSFグッズです。
会場での限定販売となりますので、この機会にぜひショップへお立ち寄りください。

クリアファイル2種セット(A)
「百億の星と千億の夜」「あぶない丘の家」
972円(税込)

額装付き複製原画
「星の光と伝説」
29,160円(税込)

額装付き複製原画
「百億の星と千億の夜」
32,400円(税込)

トートバッグ
阿修羅 1,998円(税込)

Tシャツ
ファンタジア
3,888円(税込)

Tシャツ
阿修羅
3,996円(税込)

クリアファイル2種セット(B)
「銀の三角」「海のアリア」
972円(税込)

ポストカード8種セット
文庫カバー絵シリーズ
1,458円(税込)